

県立大学との連携（行政文書管理の円滑化）について

1 熊本県立大学地域貢献事業について

(1) 事業の目的等

熊本県立大学（以下、県立大学という。）と熊本県が連携協力して研究を進め、県立大学における学術の振興と地域社会に積極的に貢献するための研究等を促進することを目的としているもの。

研究テーマ名：「熊本県における行政文書管理の円滑化及び公文書管理機能の強化について」

担当教員名：（総合管理学部宮園博光教授）

(2) 事業の実施

アンケート調査

昨年度、県で実施した監査において、行政文書ファイルの内容に即さない文書の性質区分を選択している例が見受けられたことから、適切な文書分類の選択に係る対策を講じるため調査研究の一環として文書分類の選択についてのアンケートを実施した。

- ・調査期間：平成26年11月14日から28日まで
- ・対象：知事部局職員
- ・回答方法：ウェブで行うアンケート調査システムで回答

分析等について

アンケート回答の集計や分析等を県立大学でとりまとめた。（別添参照）

(3) 今後の予定

県は、報告された集計や分析等を基に、文書分類の選択に関する検討を行い、分類の選択が適切かつ円滑に行われるよう対策を講じていく。

なお、アンケートにかかる研究結果は職員へ報告するとともに、アンケートで浮き彫りとなった問題点について県立大学宮園教授と今後の改善策を協議していく。

また、文書の分類に迷うことや、区分の分かりにくさへの対策として、各所属ごとに使用されている分類を抽出して整理すること等を支援し、分類選択の的確性と円滑化を進めて行く。